

2006年新年メッセージ 党大会を新たな前進の転機に

明けましておめでとうございます。

突風のような

昨秋の総選挙でのご支援に、あらためて心からのお礼を申し上げます。

総選挙後の小泉政権の傍若無人ぶりや各地で頻発する由々しい事

件を見るにつけ、議席を獲得できなかったことの重みを痛感しています。

11日から日本共産党第24回党大会です。全党の英知で大会を成功させ、それを、新しい前進の一大転機にし、国民の期待に応えてゆこうではありませんか。

2006年1月1日

日本共産党元衆議院議員木島日出夫



「たしかな野党」として、存在感のある活動を進めていきたい

2006年の年頭に当たって

日本共産党上越市議員団長 杉本敏宏

昨年は2月の市議増員選挙、秋の総選挙とたいへんお世話になりました。

増員選挙で吉川区の橋爪法一氏が定数1で勝利して3名の議員になり、上野公悦氏（頸城区、次点で惜敗）を事務局長に迎え、4人で上越市議員団を構成しています。市民のみなさんから寄せられる要求要望を市政にとどけ実現する活動や、市政に生起するさまざまな問題に果敢に挑戦し、「2+1が10になるように」と頑張ってきました。まだまだ不十分ではありますが、「2+1+3」を超える仕事はできたのではないかと思います。新しい年も、市民要求を柱に据え、市政に対する提案・提言をしていきたいと考えております。いっそうのご支援をお願い致します。

2006年は、1月1日から日本共産党第24回党大会が開かれます。橋爪議員が新潟県党の代議員の一人として参加することになっています。大会決議案では、世界の他の資本主義国にも類例のない、自民党政治の三つの異常な特質がある」と述べていますが、これがまた地方政治をむしばむ根源にもなっていますから、地方自治体が「国の悪政から住民を守る防波堤」の役割が少しでも果たせるように、行政を監視し、正していきたいと願っています。

地方政治においても「たしかな野党」として、存在感のある活動を進めていきたいと、決意を新たにしているところです。みなさんのご支援を重ねてお願い致します。

私たちがからもひと言

橋爪法一…もう災害はたくさん。安心して住むことのできるまちづくりを。

樋口良子…介護保険、福祉がどんどん後退するのは許せません。

上野公悦…皆さんの応援が支えです。捲土重来を期し頑張ります。



写真は左から杉本団長、上野事務局長、樋口議員、橋爪幹事長

日本共産党上越市議団ニュース

33 2006年1月1日

連絡先	杉本敏宏	524-3787	(東本町5)
	樋口良子	544-6802	(中門前3)
	橋爪法一	548-3628	(吉川区代石)
事務局長	上野公悦	530-2203	(頸城区中柳町)

上野公悦事務局長もホームページ開設

アドレスは <http://www.k-ueno.jp/> です。
活動日記、市議団ニュースなど盛りだくさんです。